

JBS ANNUAL REPORT 2023

A Record of The Japan Bible Society

2023年度 日本聖書協会年報

Vol.124

2024年4月発行



ここに わたくしどもの  
2023年度の歩みを感謝とともに ご報告させていただきます。



日本聖書協会理事長  
**石田 学**  
Board Chairperson  
Ishida Manabu

## 150年という節目を迎えるにあたって

来年2025年は、日本で聖書普及活動が始まって150年という大きな節目を迎えます。今年からさまざまな事業、イベントが企画・実行されてゆくこととなります。改めて、聖書協会の働きを担ってこられた先達に思いを馳せると共に、ただ過去を振り返るだけでなく、次の50年、100年を見据えた未来を創成することを目指してゆきたいと願っております。

世界がいつそう混迷の度合いを深めて行く現代において、日本聖書協会が果たすべき大切な役割があると信じます。聖書の刊行、普及はもちろんのこと、世界各国・地域の聖書協会とその事業を支援することで、御言葉に基づく和解と平和に貢献する務めを担ってゆきます。

新共同訳の良さを踏襲しつつ、現代日本の聖書学的、文学的な水準の高さを実証した、聖書協会共同訳が刊行されて5年が経ちました。日本聖書協会はこの翻訳を広めるため、また新たな知見を得るため、委員会や研究会を定期的に開催してゆきます。皆さまどうぞ、引き続き日本聖書協会の働きのため、また総主事をはじめ職員一同のため、そして聖書翻訳や普及に協力くださる先生方のため、お祈りとご支援をよろしくお願いいたします。皆さまの上に主の恵みと平和を祈ります。



日本聖書協会総主事  
**具志堅 聖**  
General Secretary  
Gushiken Kiyoshi

## アフターコロナの新常態を考える

2023年5月8日、政府が新型コロナウイルス感染症の取り扱いを2類相当から5類に移行したことによって私どもの社会の営みが徐々に正常化し、聖書協会の活動も通常モードに移行していきました。きっと皆様もさまざまな変化を経験されたことでしょう。

このコロナ禍によって世界は変わりました。新しいもの「新常態（ニューノーマル）」が生じたように感じます。例えば、「SOWER」などのJBS発行物を紙媒体でなく、デジタル媒体（PDFファイル）で読んでくださる方々が増えました。JBS主催の集会をYouTube配信で見ると確認できました。そして、世界的にも紙媒体聖書だけでなく聖書アプリの利用者数が増加しました。さらにZOOMなどのオンラインツールを使った会議や集会などが企画され、移動距離や費用を気にすることなく開催できるようになりました。そのほかの例もさまざまあることでしょう。

そのアフターコロナの新常態の中、日本聖書協会は2024年からJBS 150年記念事業企画を始めてまいります。次の時代の道標となるような企画となりますように。どうぞ皆様のご協力とお祈りをお願い申し上げます。



2023年度 日本聖書協会年報  
JBS ANNUAL REPORT 2023  
Vol.124

## Contents

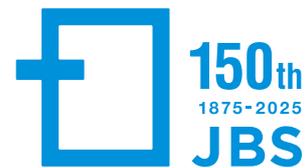
- 02 聖書協会世界連盟・世界大会「WA23」が開催されました
- 03 『聖書 聖書協会共同訳』大型講壇用が完成
- 04 第1回、第2回聖書エッセイコンテスト
- 05 聖書協会共同訳 点字聖書奉献式
- 06 プロジェクト支援国を視察訪問しました
- 07 海外聖書支援報告／手話訳聖書製作支援報告
- 08 バイブルハウス南青山
- 09 クリスマンセンター神戸バイブル・ハウス活動報告
- 10 TOPICS2023
- 13 2023年度事業報告  
総務部／編集部／出版部／頒布部／広報部／募金部／視聴覚部
- 18 直営店・店舗情報
- 19 聖書各種データ
- 20 日本聖書協会 役員・事務局
- 付録 献金者芳名



表紙写真：エルサレム城郭の一角にあるダビデの塔  
「ダビデの塔」

エルサレムの旧市街を囲む城壁の西側中央にヤッフォ門があり、その南側にダビデの塔はあります。聖書には「あなたの首は武器庫として建てられたダビデの塔のよう」（雅歌4・4）とうたわれ、女性の美しさのたとえとして用いられています。また、ダビデ王が王宮の屋上から水浴びしているバト・シェバを見た（サムエル記下11・2）のがこの塔だと、ビザンチン時代のクリスチャンが呼び始めてこの伝説が生まれました。イスラム教のミナレットが加えられたのは17世紀です。

写真・解説：横山 匡



来る2025年に日本聖書協会が事業開始150年を迎えるにあたり、2024年から「JBS150年ロゴマーク」を使用することとしました。四角いフレームは「永遠に変わらない御言葉」を表し、フレームには「十字架」が組み合わされています。記念事業の詳細はホームページなどで順次公開してまいります。

一般財団法人日本聖書協会は、日本の国内の諸教会と諸団体のご支援とご協力を得ながら、聖書の翻訳、出版、頒布により、御言葉をすべての人にお届けすることを目的としています。また、聖書協会世界連盟の一員として、各国の聖書協会と同一組織、同一理念、同一使命をもって相互に協力しながら、全世界の聖書普及に努めています。



写真・Willem Jan de Bruijn

## 聖書協会世界連盟・世界大会「WA23」が 開催されました

2023年10月13日（金）～17日（火）、オランダ、エグモンド・アン・ゼーにて聖書協会世界連盟・世界大会（UBS World Assembly 2023: 略称WA23）が開催されました。147か国から約390名の代表者が集い、講演会・会議・座談会・分科会、そして総会を持ちました。

今回の大会のテーマは「神のことば：世界の和解のために（God's Word : Reconciliation for the World）」。日本からは日本聖書協会理事会代表として小海光理事会書記（ウェスレー財団・代表理事）と具志堅総主事が参加しました。この大会は当初、2022年にアフリカのガーナで開催予定でしたが、新型コロナウイルスのパンデミックによる準備の遅れから延期を余儀なくされ、会場もオランダに変更となりました。ロシア・ウクライナ情勢、イスラエル・パレスチナ情勢などの紛争により、残念ながら世界大会に参加することができない国々もありました。このような複数の課題を抱えながらも、多くの国々の代表者が



UBS世界議会のエリン・ダンカン議長



左から・具志堅総主事、ダーク・ギバースUBS総主事、小海理事会書記



アジア太平洋からの参加者と共に

一つ所に集まることができたのは意義深いことでした。さて、このWA23は約2年前から準備を行い、大会で協議すべき課題について意見収集を行い、それらを「7つの課題」に集約し、解決のための今後の取り組みを記した宣言文を、全会一致で採択しました。日本聖書協会も、この世界連盟の「7つの課題」を念頭に置いて前進してまいります。

### WA23 7つの課題

#### 聖書翻訳

Bible Translation

#### 印刷された聖書の頒布

Printed Bible Distribution

#### 聖書活用

Bible Engagement

#### ディアスポラ共同体への奉仕

Serving Diaspora Communities

#### 地球環境への配慮

Creation Care

#### デジタル変革

Digital Transformation

#### 使命遂行のためのレジリエンス（復元力）

Mission Resilience



「聖書協会共同訳」講壇用聖書  
SI98



「聖書協会共同訳」講壇用聖書  
旧約聖書続編付き  
SI98DC

## 『聖書 聖書協会共同訳』大型講壇用が完成

2018年12月に引照・注付きの中型聖書を初版発行以来4年半が経過しました。2023年6月、ついに「聖書協会共同訳」の大型講壇用聖書が完成しました。

伝統技法により一冊ずつ手作業で製本する講壇用聖書は、礼拝堂における象徴的な存在として長年にわたって用いられてきました。しかしながら2010年代以降需要の急激な減少と後継者不足に伴い、国内の講壇用聖書の製作は途絶えてしまいました。

その後、「聖書協会共同訳」の普及や、公用聖書とするためには、講壇用聖書が必要不可欠であるとの内外の声に押され、出版部はいくつも海外の製本所をあたり、最終的

にオランダのフォプマ・ヴィーエル工房に行き着きます。この工房の職人と徹底的にオンラインミーティングを重ねた末に、極めて高品質な見本が出来上がり、正式に製作を開始しました。製作数は旧新約のSI98が200冊、旧約聖書続編付きSI98DCが100冊の限定300冊です。1年間をかけて丁寧に製本したものの内、第一便が6月初め日本に到着し、6月18日には受注第一号の納本セレモニーが滝野川教会で行われました。その後9月中にすべての聖書が無事に日本に到着しました。

講壇用聖書が完成したことによって、今後の「聖書協会共同訳」の採用に弾みがつくものと期待を寄せています。



職人によって1冊ずつ行われる製本作業



「聖書協会共同訳」講壇用（SI98）受注第一号  
日本基督教団滝野川教会（東野尚志牧師）



会報誌SOWER49号の特集

「講壇用聖書いま・むかし」もお読みください。

[https://www.bible.or.jp/wp-content/uploads/2021/03/Sower\\_No49.pdf](https://www.bible.or.jp/wp-content/uploads/2021/03/Sower_No49.pdf)





第1回 特別対談のようす

## 第1回、第2回 聖書エッセイコンテスト

第1回聖書エッセイコンテストをキリスト新聞社と共催で作品募集を2022年8月15日から12月31日まで行いました。「わたしのバイブル」「わたしとバイブル」を募集テーマにオリジナル作品75点の応募がありました。一次選考および選評委員の林あまり氏（歌人）と清涼院流水氏（作家）により10作品をノミネートし、2023年3月18日に第1回聖書エッセイコンテスト授賞式・特別対談「ことばで伝えるおもしろさ」を教文館3階ギャラリーステラとオンラインの併用で開催しました。

続く第2回聖書エッセイコンテストは、作品募集を2023年

8月1日から10月31日まで行いました。「だからバイブルが好き」を募集テーマに応募が合計58作品ありました。前回同様、一次選考および選評委員により10作品をノミネートし、2024年1月27日に第2回聖書エッセイコンテスト授賞式・特別対談「聖書の魅力について考える」を日本基督教団銀座教会5階会議室とオンラインの併用で開催しました。どちらのノミネート作品も当協会ホームページで閲覧できます。



第1回聖書エッセイコンテスト 募集案内

日本聖書協会公式ウェブサイト  
 特設ページをご覧ください  
[https://www.bible.or.jp/bible\\_essay\\_contest](https://www.bible.or.jp/bible_essay_contest)



第2回 聖書エッセイコンテスト 募集ページ

### ●第1回 聖書エッセイコンテスト授賞作品一覧

	作品名	作者
大賞	父の遺言	見澤 富子
準大賞	私につながっていないさい	吉國 選也
準大賞	きせきのくすり	小松崎 有美
あまり賞	聖書をなくした日	太田 浩登
流水賞	祖父からの書簡	河島 文成
佳作	『聖書』命との出会い	井上 英治
佳作	ぼろっちいのが良いんだ	赤松 真希
佳作	深夜に読む本は	石川 総子
佳作	王宮に住むヤモリ	王宮ヤモリ
佳作	あなたの目は見ておられた	mika

### ●第2回 聖書エッセイコンテスト授賞作品一覧

	作品名	作者
大賞	神様の計画	すず
準大賞	隣のバイブル	fuminaru
準大賞	幸い!心貧しき、私の夫	ヨグソミネバリ
あまり賞	わたしの光	おおやま ゆみ
流水賞	神様のことばと気迫	伊藤 走
佳作	だから私は、バイブルが好きだ	はとむぎ
佳作	苦しみに勝る希望があるということ。	米村 かなこ
佳作	私は宗教二世	kim202235
佳作	ヒーローに会いに行く	吉國 選也
佳作	信者ではないけれど	すずき まなみ

## 聖書協会共同訳 点字聖書奉献式

2019年5月から順次発行されていた『聖書 聖書協会共同訳』点字版の完成を記念し、2023年6月6日午後2時より、日本基督教団銀座教会で「奉献式」が執り行われました。

式には、「聖書協会共同訳」の翻訳関係者や教団、教派の代表者、点字や視覚障害者の団体関係者と日本聖書協会役員、職員、総勢54名の列席がありました。

菊地功副理事長（日本カトリック司教協議会会長、ロゴス点字図書館理事長）の開会祈祷の後、具志堅聖総主事が「聖書

協会共同訳」の点訳事業について報告。続いて、「聖書協会共同訳」の本文点訳と製作を行った（福）東京点字出版所の肥後正幸理事長が挨拶に立ち、点字原盤の実物を手にしながら、点字図書の中でも聖書は耐久性と開いた状態を維持できるように、特別な製本方法ですべて手作りされていることを紹介されました。

日本盲人キリスト教伝道協議会の田中文宏議長は祝辞の中で、日本の点字と、聖書の点訳の歴史を明治時代から振り返り、すべての人にキリストを表してくださる神の御業に感謝と賛美をささげられました。

聖書朗読は、視覚障害者の西山春子姉妹（日本基督教団



奉献式列席者

新泉教会教会員）が点字聖書を用い、ルカによる福音書4章16-21節を朗読しました。

石田学理事長は続くメッセージで、「貧しい人、抑圧されている人、目が見えない人々に福音が告げ知らせられる」という預言者の言葉は、「今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」とイエスが宣言されたことに触れ、「世の終わりでこの成就を続けていくことは、イエスの弟子である私たちの使命であり、聖書協会の使命。点字聖書は、この働きの具体的な証しである。神様が、この聖書を祝福し、活かして用いてくださり、すべての人に福音を届けるための宣教のひとつの証しにしてくださいるように」と語りました。



「聖書協会共同訳」点字聖書



菊地功副理事長の開会祈祷



石田学理事長の祝詞



東京点字出版所・肥後正幸所長の挨拶



西山春子姉妹の点字聖書朗読



日本盲人キリスト教伝道協議会・田中文宏議長の祝辞

# プロジェクト支援国を視察訪問しました

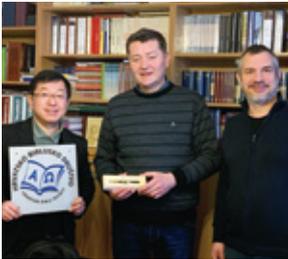
近年プロジェクト支援を行った、クロアチア、セルビア、アルバニア、アルメニアの4か国を訪問し、聖書協会のスタッフや現地のパートナー、プロジェクトの受益者たちと交流する機会を持つことができました。



**訪問期間：**2023年2月26日～3月12日  
**訪問国：**クロアチア、セルビア（具志堅総主事、募金部・高橋主任）、アルバニア、アルメニア（高橋主任）

## クロアチア聖書協会 | 聖書協会への支援

旧ユーゴスラビアから1991年に独立。国民の大多数(86%)がカトリック。旧ユーゴ圏全体で、カトリック向けの聖書頒布を担っている。近年手話の聖書翻訳プロジェクトを開始した。



左から具志堅総主事、ダミール総主事、スタッフのフィリップさん（左）、具志堅総主事（右）



## セルビア聖書協会 | 聖書協会への支援

旧ユーゴスラビア連邦の政治的中心であり、現在のセルビア共和国となったのは2006年。セルビア正教が大多数で、南部にはカトリックやムスリムのバックグラウンドを持つロマの人々も住む。近年の大きな成果は現代セルビア語の旧約聖書の発行で、現在は新約聖書の現代語訳を続けている。



聖書協会のオフィスの前で。公立学校での「宗教の時間」の見学  
 ペラ総主事（左）と具志堅総主事（右）



## アルバニア聖書協会 | バイブル・ラーニングセンターへの支援

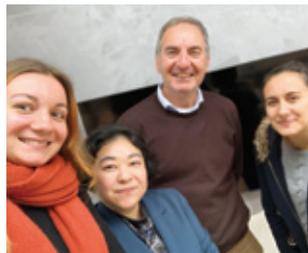
オスマン帝国、イタリアの支配の後、1944年から社会主義国へ。1967年の共産党政府が「無神国家（無神論国家）」を宣言。中ソ対立時には中国側に付き、欧州地域の社会主義国としては異例の歴史を持つ。1992年、社会主義を放棄して民主化を果たすが、現在も「特に信仰を持たない」人が人口の約7割を占める。残り3割を正教会、スンニ派のイスラム教、カトリックがほぼ同率で占めている。聖書協会は、この無宗教層に対し、聖書の学びを推進する「バイブル・ラーニングセンター」の整備を進めている。



ラーニングセンターの看板



バイブル・ラーニングセンター



アルバニア聖書協会スタッフと高橋主任（左から2番目）、右隣はアルティン総主事

## アルメニア聖書協会 | エキュメニカルサマーキャンプ支援、トラウマヒーリングプログラムのファシリテーター養成支援、ナゴルノ・カラバフからの難民支援

AD301年に世界で初めてキリスト教を国教とした国。19世紀末にオスマン帝国による「アルメニア人大虐殺」を経験。多くのアルメニア人が祖国を離れ、世界各地に離散した。社会主義を経て、1991年にアルメニア共和国として独立した。アゼルバイジャン国内にあるナゴルノ・カラバフとも呼ばれるアルメニア人領「アルツァフ共和国」の帰属をめぐる紛争が続いていたが、2023年にアルメニアが共和国の解散を宣言して終結。この地域からアルメニアに10万人に上る難民が流入した。国民のほとんどがアルメニア使徒教会を信仰。信仰形態は正教会に近く、オリエンタル・オーソドックスとも呼ばれる。

聖書協会はアルメニア使徒教会の大主教が総主事を務め、若者のためのエキュメニカルキャンプの開催、紛争によるトラウマの癒し、ナゴルノ・カラバフ難民の保護プログラムなどを精力的に運営している。



手話聖書の用語集・表紙



手話聖書の用語集



トラウマ・ヒーリングのファシリテーターたちと交流する高橋主任（右端）

# 海外聖書支援報告

2023年度は、総額20,374,519円に上る支援を行いました。

## 1. UBS協力金として6,628,108円

聖書協会世界連盟（UBS）の存続の維持と、世界中で聖書普及の活動をサポートする「グローバルミッション活動」を支えるための協力金です。

## 2. 各国聖書協会へのプロジェクト支援として8,697,990円

5か国の聖書協会の聖書普及プロジェクトを直接支えました。

## 3. 特別・緊急支援として5,048,421円

紛争や自然災害に見舞われた3つの国へ支援金を送りました。



ロシア軍との前線地域で聖句入りのカレンダーを配るウクライナ聖書協会のスタッフ



ロマ聖書学校を訪問したセルビア聖書協会スタッフ(最後列)と子どもたち

## 2023年度 ISP支援リスト

欧州	クロアチア	現地聖書協会への支援	1,898,015円
	セルビア	現地聖書協会への支援	1,898,015円
	アルバニア	バイブル・ラーニングセンターへの支援	1,898,015円
アジア	アルメニア	トラウマ・ヒーリングプログラムのファシリテーター養成支援	1,105,930円
		ナゴルノ・カラバフからの難民支援	205,494円
	カザフスタン	家庭への聖書頒布支援	1,692,521円
緊急支援	ウクライナ	国内での聖書頒布支援	1,494,500円
	トルコ	地震被災地支援	3,395,504円
	スロベニア	洪水被災地支援	158,417円
UBS	UBS協力金		6,628,108円
プロジェクト支援総額			20,374,519円

# 手話訳聖書製作支援報告

2023年度は290口、2,341,844円に上るご献金をお寄せいただき、「日本ろう福音協会」に助成いたしました。

生まれつき、あるいはごく幼児期から耳が不自由で、日本手話を「母語」とされている方々も自分の言葉で聖書を理解することができるように、日本聖書協会では2003年より「日本ろう福音協会」が進める「手話訳聖書」の製作を資金面で支援してまいりました。お預かりしたご献金は翻訳・製作を担う「日本ろう福音協会」に全額を助成し、手話訳聖書の製作に用いられましたことを感謝と共にご報告申し上げます。

### 2023年度の新刊

2022年11月「ローマの信徒への手紙1～8章」(アプリ、YouTube)

現在は、「ローマの信徒への手紙9～16章」「コリントの信徒への手紙一」などの翻訳・製作作業が進められています。手話訳聖書は現在、32書34巻が公開されています。

皆さまのご献金に支えられ、インターネット上では無料配信し、アプリも無料で配布しています。DVDは1巻100円にて頒布しています。※DVDの頒布は2024年8月末で終了いたします。以後はアプリ、YouTubeをご利用ください。

### ■献金額の推移



### トピックス

#### 「一般社団法人 日本ろう福音協会」が創立30周年を迎えました。

2023年10月28日(土)、練馬区の聖書キリスト教会・東京教会で、記念会が開かれました。海外の手話聖書翻訳チームからも祝辞が寄せられました。30年の歩みへの感謝を表しつつ、今後の聖書翻訳のための新しい試みも発表されました。

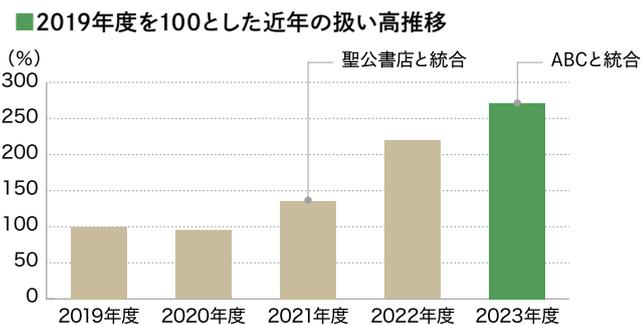
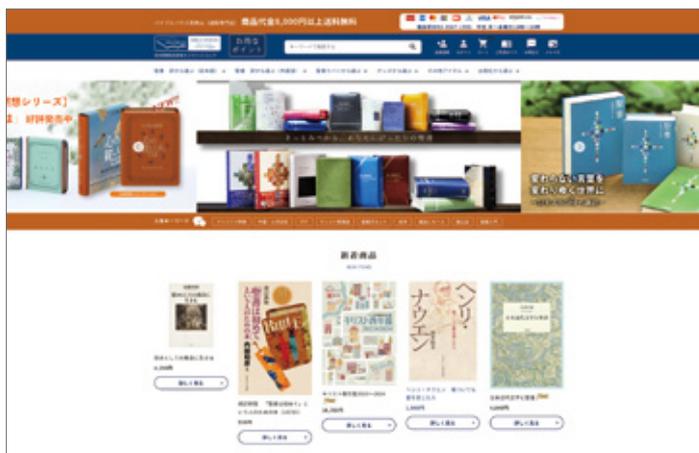


日本ろう福音協会創立30周年記念会

# バイブルハウス南青山

バイブルハウス南青山は、聖書を皆様のお手元へお届けする一つの窓口として2011年2月に東京・港区にオープンしました。聖書をじっくりと手に取って親しんで欲しいとの願いが路面店に込められました。行動制限が必然となったコロナ禍の2020年4月、よりお手元へ、より広い地域の方々へお届けするために通信販売専門とすることを決定し、路面店を閉店しまし

た。中央区銀座に拠点を移し、日本聖書協会直営オンラインショップとして形態を変え、現在も歩みを続けています。2021年には直営店の聖公書店、2023年にはABC（アパコブックセンター）を統合し、より多くの皆様に親しまれる書店として、日々愛用、育んでいただいています。



バイブルハウス南青山ウェブサイト  
<https://biblehouse.jp/>

## オリジナル聖書カバー等の用品製作

聖書の充実を目指した直営店には、様々なお声が響いています。特に、聖書カバーへのお悩みは多種多様。そのお声を活かしたオリジナル・デザインの、高さと幅のサイズ調節が可能な「アマネカ マルチサイズ・ブックカバー」、厚さの違いにも微対応できる「ウルトラスエードカバー」などの用品製作も行っています。

より聖書を身近に感じていただけるように、関連書籍や用品などのラインナップを整えつつ、ウェブサイトの扉を大きく開けて皆様のご用命をお待ちしております。現品限りの聖書を集めた「蔵出し」、版元品切や旧定価品などの当店の在庫残り1点を知らせる「ラスワン特集」など、トップバナー入口の特集ページもお楽しみください。



# クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウス活動報告

クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウスは西日本地域における聖書普及の拠点として設立された超教派の団体

です。日本聖書協会は同ハウスにおける聖書セミナーや聖書展示会などを共催、後援し、支援を行っています。

## ■日本聖書協会後援の「聖書セミナー」

	講師	主題	開催日
神戸バイブル・ハウス 20周年特別セミナー	奥田 知志 氏 (NPO 法人抱樸理事長)	「つながり」という救い ～伴走型支援の現場で聖書を読む	2023年6月17日 (全1回)
第105回 聖書セミナー	雨宮 慧 氏 (上智大学名誉教授)	紀元前8世紀から現れる 記述預言者とは	2023年8月31日、9月1日 (全3回)



奥田 知志 氏 (NPO 法人抱樸理事長)



雨宮 慧 氏 (上智大学名誉教授)

## 創立30周年に向けて歩み始めた神戸バイブル・ハウス

神戸バイブル・ハウスは、創立20周年を迎えて2023年4月、記念式典を陣内大蔵師と関西学院グリークラブを招いて挙行し、30周年への歩みを始めました。新型コロナの第5類移行に伴って、活動の幅を広げ、6月には奥田知志師を九州より招いて「『つながり』という救い～伴走型支援の現場で聖書を読む」、7月には神戸市の学術員岡泰正氏の「聖フランシスコ・ザビエル像の軌跡をたどる」の講演会を開きました。岡氏は、時の話題となった牧野富太郎博士の神戸での話を交えて講話されました。また、第10回目となる聖書リレー朗読会を敢行し、400名以上が100時間をかけて聖書66巻を読み継ぎました。更に、ユースバイブルフェスタを開催し、夏休みを迎えた中高生とのゲームと聖書朗読の集いを持ちました。9月には、他宗教理解のための神戸のモスク訪問を行いました。地元紙に記事が出た結果、一般の人を含め、50名余りの参加がありました。12月には、神戸では今まで2つに分かれて行われていたクリスマスの集いを一つにまとめ、当ハウス主催の「みんなでお祝い神戸のクリスマス」を開催し、約500名の参加を觀ました。勿論、当ハウスの看板講演会である聖書セミナーや各教派の教職者が「聖書と神の言葉」のテーマのもとに語られたキリスト教の世界シリーズは、コロナ禍以前通り実施されました。次年度には、4人の講師による聖書セミナーやキリスト教の世界シリーズの他に水澤心吾の朗読劇、他宗教寺院訪問などが計画されていて、30周年に向けての歩みを開始しています。皆様方の温かいお祈りとご支援を今後ともお願いいたします。

(事務局長 角田 正治)



創立20周年記念式典での前田万葉枢機卿の説教



「聖フランシスコ・ザビエル像の軌跡をたどる」講演会



みんなでお祝い神戸のクリスマスのフィナーレ

トピックス2023

# TOPICS 2023

 このマークが  
ついた動画は  
公式YouTubeチャネ  
ルで視聴できます。



新型コロナウイルスは5月から感染症5類に移行。人々の移動や交流が活発になる中、海外との交流やイベントも積極的に行うことができました。今回お届けしたいJBS厳選情報を集めてみました。

※職員の所属部署は撮影当時。



## 2月 トルコ地震災害献金開始

2月6日未明に発生したトルコ南東部を震源とする地震の被災者支援のため、「トルコ地震災害献金」の受付を開始しました。



## 3月 英国、米国聖書協会と メリー・ジョーンズ・ワールド訪問

総務部・ペランド主任が英国聖書協会及びメリー・ジョーンズ・ワールドを訪問。その後、具志堅総主事と合流し、米国聖書協会及びFaith and Liberty Discovery Centerを訪問しました。



## 2月 第7回 聖書動画 コンテスト・アワード2023

 「聖書とは○○」をテーマに応募総数62作品からの栄えある最優秀賞は、『The Bible is Road』の高柳陽さんでした。

## 5月 聖書協会共同訳セミナー 日本基督教団六角橋教会

「聖書協会共同訳」の編集に関わった編集部・飯島主任が特徴と実例について講演しました。



## 3月 ボローニャ児童書展 / 講壇用聖書製作工房訪問

具志堅総主事と出版部・海保主任がイタリア・ボローニャで開催された児童書展を訪問。その後、講壇用聖書の製作現場であるスイス・シュメリコンの金付け業者、オランダの製本所フォブマ・ヴィーエルなどを訪問しました。



## 8月 アジア太平洋フェロシップ会議、 モンゴル聖書協会創立20周年記念会

具志堅総主事はモンゴル・ウランバートル市を訪問。アジア太平洋地域の聖書協会総主事が集うフェロシップ会議と、モンゴル聖書事業30周年・聖書協会創立20周年記念会に出席しました。



**9月** 第7回日本伝道会議ブース出展

9月19～22日、長良川国際会議場で開催された第7回日本伝道会議にブース出展し、聖書普及活動紹介および聖書・新刊本の紹介などを行いました。



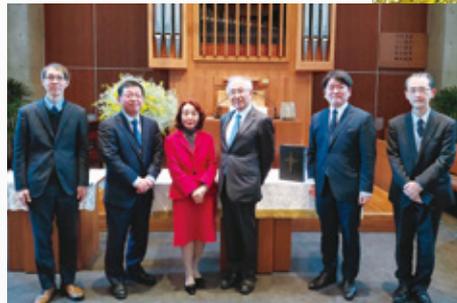
**11月** uniTed2023 JBSブース出展

東京基督教大学が主催する次世代クリスチャンを応援する集会。32団体がブース出展されて、若きクリスチャンたちの「進路選択」にインスピレーションを提供しました。



**10月** 第62回 聖書和訳頌徳碑記念式典

美浜町関係者及び聖書協会関係者約 80 名参加。昼食後、小野浦館にて「宣教師ギュツラフの聖書 翻訳について」(株) 教文館社長・渡部満氏の講演を行いました。



**11月** 聖書協会共同訳セミナー・渋谷

日本基督教団聖ヶ丘教会を会場に、「聖書協会共同訳」の翻訳事業に関わった小友聡氏、春日いづみ氏のそれぞれの講演が行われました。



**11月** 聖書協会共同訳セミナー・盛岡

日本基督教団下ノ橋教会を会場に小友聡氏の講演会が行われ、市内の教会やキリスト教学校の教職者を中心に約50名の参加がありました。

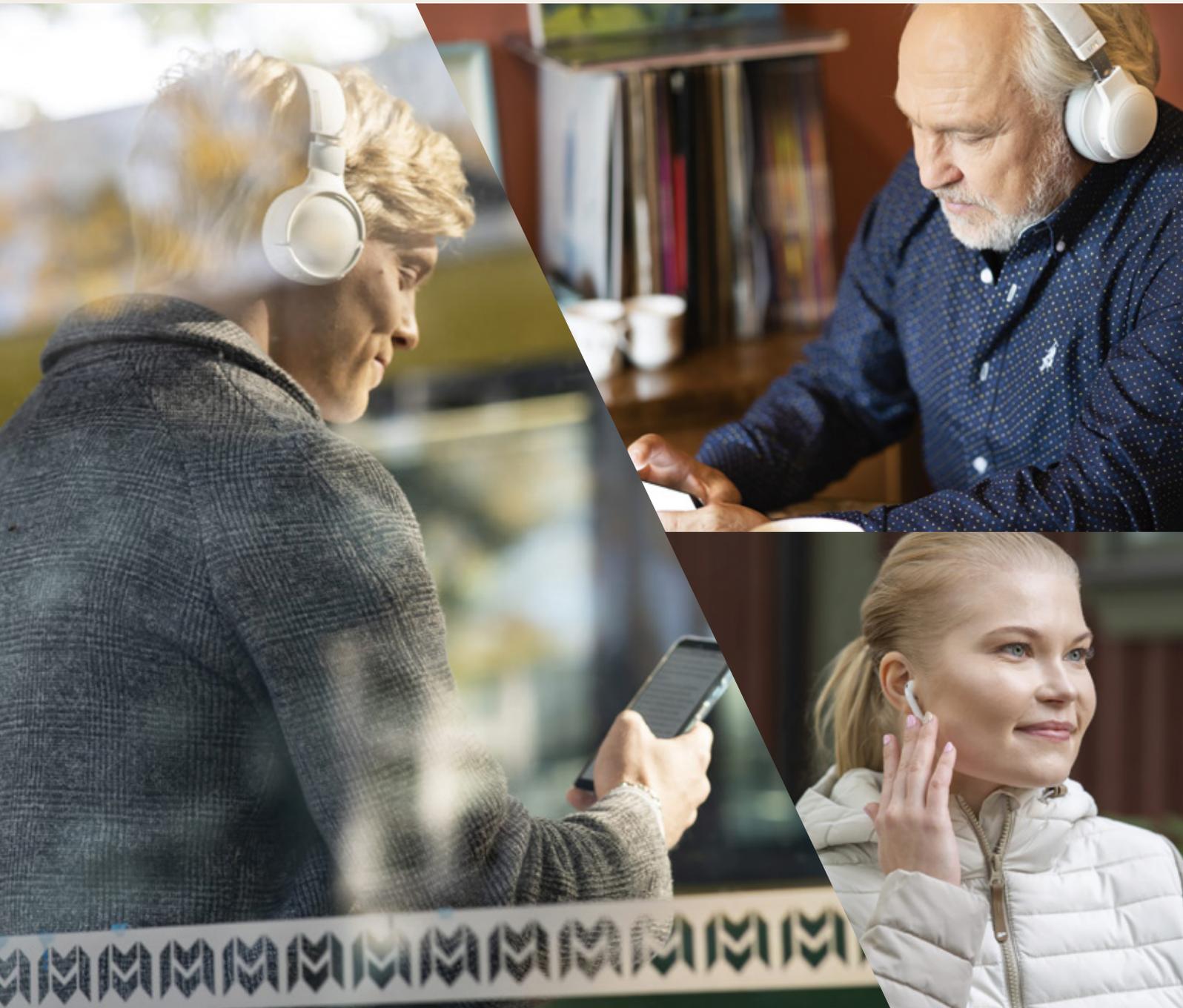


**12月** 聖書協会クリスマス礼拝 聖書事業功労者賞

今年は日本基督教団富士見町教会で行われました。聖書事業功労者賞は社会福祉法人東京点字出版所理事長 肥後正幸様に贈られました。

あなたが右に行くときも、左に行くときも  
あなたの耳は、背後から  
「これが道だ、ここを歩け」と語る言葉を聞く。

イザヤ書 30章 21節



フィンランド聖書協会／聖書協会世界連盟ウェブサイトより  
© Finnish Bible Society, Emma Rinneheimo/Myy

## 総務部

Administration

庶務・経理・人事・建物など総務全般の業務と聖書協会の理事会、評議員会関連の諸会議の準備・開催を担当、関係諸官庁への報告・連絡等を行っています。

### 1. 理事会（計4回開催）

2022年12月7日（第1回）、2023年3月31日（第2回）、  
2023年6月6日（第3回）、2023年9月1日（第4回）

### 2. 評議員会（年1回開催）

2022年12月22日（第1回）

### 3. 評議員事業報告会

2023年6月6日

### 4. 財政委員会

2022年12月5日、2023年6月2日

### 5. 企画会議

2023年3月31日（第2回理事会で実施）  
2023年9月1日（第4回理事会で実施）

### 6. 理事会三役会

2022年12月5日、2023年3月29日、6月2日、8月31日

### 7. 会計監査（税理士法人シリウス長岡事務所により6回実施）

2022年12月2日\*、2023年1月26日、3月28日、  
5月26日\*、7月26日、10月25日 \*印は、監事立会い

### 8. 不動産管理

#### 1) 賃貸状況

聖書館：アシックスジャパン株式会社他（計13社賃貸）  
堂島TSSビル：オーテックス株式会社他（計2社賃貸）  
アバコビル：(株)アバコスタジオ他（計9社賃貸）

#### 2) ビル運営委員会

教文館、日本聖書協会、教文館管財の3社で教文館・  
聖書館ビル管理について協議

#### 3) 堂島TSSビル運営委員会

東洋紡不動産、三省堂、日本聖書協会3社の共同ビルと  
して運営

## 編集部

Editorial

『聖書 聖書協会共同訳』を中心に、聖書本文管理、New 聖書翻訳など関連書籍の出版、ウェブバイブルの管理、聖書協会共同訳の朗読収録を実施。各部PRイベントに協力。聖書の著作権、本文に関する問い合わせを受け付けています。

### 1. 「聖書協会共同訳」事業

「聖書協会共同訳」事業の委員を務めた10名から成る聖書協会共同訳諮問委員会は、第5回を2023年3月27日、第6回を8月30日に開催しました。同日の午前に第3回、第4回の日本聖書翻訳研究会が開催されました。

広報部の「聖書協会共同訳」PR動画やイベントの企画、制作に協力。今年度は2022年11月の聖書セミナー・広島、2023年7月の聖書協会共同訳セミナー・高知および高松で企画と進行を行いました。また、翻訳事業関係者へのインタビュー動画のYouTube配信は2020年度から継続しています。

### 2. 制作関連

2020年1月末に提供を開始したウェブバイブルは、引き続き、問い合わせ対応、メンテナンス等を随時行っています。2021年8月から始まった「聖書協会共同訳」の朗読版の収録は、2023年8月に完了し、10月よりウェブバイブルのプレミアム版で全聖書本文を聴くことができるようになりました。

聖書翻訳の専門誌『New 聖書翻訳』は日本聖書翻訳研究会の機関誌として査読制を導入し、次号第9号の発行は2024年春の予定です。

### 3. 聖書図書館（2017年6月末より閉館中）

#### 1) 蔵書

聖書の内訳

言語数	聖書	旧/続/新	分冊	選集	合計
535	1,150	1,589	2,393	255	5,387

#### 2) 聖書に関する問い合わせ

132件

#### 3) その他

2023年10月、青山学院と正式に、聖書図書館（2017年閉館）所蔵聖書の寄託契約が結ばれました。日本語と漢語の聖書および原語聖書を除いた外国語聖書が、青山学院大学の新しい図書館（2024年4月開館）の聖書コレクションの一部として公開される予定です。

### 4. 著作権関連と旧聖書図書館関連業務、その他

#### 1) 著作権使用許諾

許諾書 新共同訳：28件 聖書協会共同訳：13件

#### 2) 本文管理

訂正確認指示 新共同訳：0件 聖書協会共同訳：2件

### 1. 製作概況

2023年度の聖書、旧約、新約の製作数の詳細は、P19をご覧ください。

#### 1) 新刊

長らく待たれていた『聖書 聖書協会共同訳』講壇用 (SI98)、および『聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き』講壇用 (SI98 DC) を6月に発行しました。従来、講壇用聖書は国内製作でしたが、このほど初めて印刷・製本を一貫してオランダのFopmaWier (フォプマ・ヴィーエル) 製本所に発注して大型講壇用聖書が完成しました。(P3にも記事を掲載しています)

その他に、子供向け絵本『さいしょのクリスマスのおはなし』と、黙想シリーズ第5弾『ひと時の黙想 心の貧しい人とは』を発行しました。以上の4点はいずれも海外製作の製品でした。

一枚ものの『JBSホームカレンダー2024』は、例年同様に2種類を製作しました。同じく『アート聖書カレンダー2024』も例年同様に製作しました。

2021年8月より収録を開始した「聖書協会共同訳」の朗読音声データは、完成順にウェブバイブル・プレミアム版に搭載 [詩編 (2021/11/28)、新約 (2022/8/17)、旧約続編 (2022/10/21)] していましたが、詩編以外の旧約聖書 (2023/9/30) の搭載を完了し、全巻を公開しました (ウェブバイブルへの搭載・公開までは編集部担当で行いました)。また、2023年末からオーディオブックサービス (Amazon オーディオブック他) での配信を開始しました。

その他、「聖書協会共同訳」と英文 (English Standard Version) による和英対照聖書の2024年度発行を目指して製作を進行中です。

#### 2) 重刷

キリスト教学校採用主力製品の『聖書 新共同訳』小型 (NI44)、「旧約聖書続編つき」小型 (NI44 DC)、ハンディバイブル (NI34H)、『聖書 聖書協会共同訳』小型 (SI44) を中心に、例年の頒布予測を上回って年度初めに在庫切れが生じた『口語訳 聖書』大型 (JC63)、中型 (JC53)、『口語訳 新約聖書 詩篇つき』(JC353)などを製作しました。

#### 3) 製作環境における懸念材料

2022年度初めより、用紙・表紙材などの資材費、印刷・製本代などの製作費用高騰が始まったことにより、製品全般で定価 (本体価格) の15年ぶりの見直しが行われています。いずれも重版時機に順次改定を実施しています。しかし、2023年度も用紙、表紙材を中心とした価格高

騰や銘柄の整理縮小が続いており、聖書の製作環境は一段と厳しさが増えています。製品ラインナップの整理統合など、製作上の工夫を重ねてまいります。



SI98



SI98 DC

聖書協会共同訳講壇用聖書

### 2. 2023年度新刊製作一覧

聖書紙版3点 (含特注1点)、書籍・絵本2点、用品3点、合計8点

#### 1) 聖書 (紙版)

- ◎聖書 聖書協会共同訳 大型講壇用 (SI98) 300,000円
- ◎聖書 聖書協会共同訳 旧約聖書続編付き 大型講壇用 (SI98 DC) 320,000円

#### 2) 書籍・絵本・マンガ (紙版)

- ◎ひと時の黙想 心の貧しい人とは 2,000円
- ◎さいしょのクリスマスのおはなし 900円

#### 3) 用品

- ◎アート聖書カレンダー2024 800円
- ◎JBSホームカレンダー2024 最後の晩餐 20枚セット 3,200円
- ◎JBSホームカレンダー2024 受胎告知 20枚セット 3,200円

#### 4) 特注品 (紙版)

- ◎聖書 新共同訳-小型新約聖書横組版 (日本国際ギデオ  
ン協会向け) NI240HZ

※いずれも本体価格です。

## 頒布部

Distribution

取次、一般書店、キリスト教専門書店、直営書店、インターネット通販より、全国のお客様へ聖書をお届けしています。

## 1. 配送センター

聖書は製作後、埼玉県にある配送センターに保管し、ご注文に応じてピッキング→チェック（検品）→梱包→出荷の作業を経て各取次会社、一般書店、キリスト教専門書店、直営書店へと発送します。

聖書を気持ちよく手に取っていただくため、常に丁寧な作業を心がけ、「聖書を一人でも多くの方に」をモットーに日々努めています。



## 2. 一般頒布

## 1) 「聖書協会共同訳」頒布

現在100を超える教会で『聖書 聖書協会共同訳』を使用いただけるようになりました。学校教科書としての使用も少しずつ増えてきており、首都圏では青山学院、立教大学などが「聖書協会共同訳」に切り替えました。

講壇用聖書は2023年6月にオランダより到着し、それ以前にご予約いただいていた教会、ミッションスクールに無事納品することができました。講壇用聖書の販促活動を通じて、「聖書協会共同訳」を採用する教会、ミッションスクールが更に増えることを期待しております。



## 2) 多様化する頒布形態

出版業界は厳しい状況が続いておりますが、Amazon、バイブルハウス南青山のようなオンラインストアを通じた聖書頒布数は増えています。従来的一般書店への営業は維持しつつ、オンライン販売を今後は強化していきます。



Amazonサイト



直営バイブルハウス南青山サイト

## 3. 新刊頒布

## 1) 『さいしょのクリスマスのおはなし』2023年8月刊行

クリスマス絵本の最新刊です。神さまが夜空に置かれた「光る星」に導かれて、ベツレヘムで生まれた赤ちゃんのイエスさまにたどり着く、クリスマスのお話です。幼稚園、保育園の園児向けに大変好評でした。



さいしょのクリスマスのおはなし

## 2) 『心の貧しい人とは』

人気の「黙想シリーズ」最新刊になります。

1日1ページ、366日の御言葉とメッセージが収録され、聖句は「聖書協会共同訳」より引用されています。



ひと時の黙想 心の貧しい人とは

## 4. 広報宣伝活動

## 1) ウェブサイト

JBSウェブサイトは2021年にリニューアルされ、頒布部が管理する「聖書のお求め」ページは利便性が格段にアップしました。新設された「聖書の選び方ガイド」では、聖書翻訳の違い、サイズや出版形態のバリエーションなどが大変分かりやすく説明されています。今後も定期的に情報をアップデートし、お客様がより使いやすい環境を目指します。



## 聖書の選び方ガイド

人類史上最大のベストセラーと言われる聖書。一度は読んでみたいと思ったことがある方も多いのではないのでしょうか。でも、種類が多くてどれを買えばいいのかよくわからない。そんな方のために、選び方のポイントをまとめてみました。

詳しくはこちら



## 2) SNS

書店数が年々減少する中、SNS (facebook、X、Instagram) を通じた広報・販促活動の重要性は今後更に増していきます。新刊、既刊の自社製品、またキャンペーン企画などを定期的にSNSに投稿し、聖書頒布に繋げていきます。

## 広報部

Public Relations

イベント開催や広報誌の発行、ウェブサイト、動画配信、ソーシャルネットワーキングサービスなど、種々の方法を通して、聖書普及の広報活動を行っています。

### 1. 広報催事

◎第7回聖書動画コンテスト・アワード 2023年2月23日  
詳細は、P10のTOPICS 2023に掲載。

◎第1回聖書エッセイコンテスト・授賞式&特別対談  
2023年3月18日  
詳細は、P4に掲載。

◎聖書協会共同訳セミナー・高知 2023年7月15日  
会場：日本基督教団高知教会  
講演：「聖書協会共同訳を読む ―その特徴と新たな知見」  
講師：飯 謙氏 参加者約30名

◎聖書協会共同訳セミナー・高松 2023年7月17日  
会場：日本基督教団高松教会  
講演：「キリストの真実とキリスト者の信仰」  
講師：浅野淳博氏 参加者約50名



聖書協会共同訳セミナー・高松

◎第62回聖書和訳頌徳碑記念式典（日本聖書協会主催）  
2023年10月5日  
会場：三吉前広場（愛知県美浜町）  
美浜町関係者及び聖書協会関係者約80名参加

### 2. 発行物

◎聖書愛読こよみ2023  
(10,000部/2022年11月)

◎聖書協会年報「JBS」2022 Vol.123  
(13,000部/2023年4月)

◎「SOWER=種まく人」51号  
(13,000部/2023年5月)



「SOWER=種まく人」51号

### 3. インターネット関連

◎公式ウェブサイト <https://www.bible.or.jp/>

◎X公式アカウント  
<https://x.com/JBSbible>  
「今日の聖句」の抜粋投稿および、公式の告知を投稿

◎日本聖書協会YouTubeチャンネル  
<https://bit.ly/3puv62F>  
リモートインタビュー、聖書セミナー講演動画、聖書動画コンテスト入賞作品、聖書エッセイコンテスト特別対談、製品紹介など各種動画を随時公開

### 4. 聖書全巻リレー通読実施教会・団体へ認定書贈呈 (2教会1団体)

◎日本基督教団愛宕町教会  
2023年3月27日～2023年4月6日 6回目

◎日本基督教団沼津教会  
2023年4月2日～2023年4月8日 17回目

◎クリスチャンセンター神戸バイブル・ハウス  
2023年7月14日～2023年7月25日 10回目

◎2023年度 個人通読完了者延べ70名

## 募金部

Fundraising

公益法人としての財政的基盤を強化するため、DM、教会訪問、イベント、入会キャンペーンの実施などを通して後援会へのご入会の呼びかけと募金活動を行っています。

昨年より継続している「ウクライナ聖書支援献金」と、2月より受付を開始した「トルコ地震災害献金」に多くの関心が寄せられ、全体の募金収入を支えました。いつも祈りに覚え、祝福をお分かちくださる皆様のお支えに、心より感謝申し上げます。

### 1. 募金状況

(単位：円)

	2022年度決算	2023年度決算
会費収入	6,093,000	5,910,000
寄付金収入	23,548,618	23,732,158
合計	29,641,618	29,642,158

### 2. 会員状況

#### 1) 後援会員

	2022年度末	2023年度末
1千円会員	930	927
3千円会員	437	426
5千円会員	722	706
1万円会員	413	395
5万円会員	12	13
生涯後援会員	26	29
会員総数	2,540	2,496

2) 手話訳聖書製作支援パートナー (年会費1口=10,000円)

	2022年度末	2023年度末
教会・団体	59	59
個人	20	17
合計	79	76

3. 聖日礼拝 教会訪問

2022年11月～2023年10月の期間で、9教会を訪問しました。

4. 後援会ニュースレター「からし種」発行

- ◎2022年12月：冬号No.76 発行
- ◎2023年3月：春号No.77 発行
- ◎2023年6月：夏号No.78 発行
- ◎2023年9月：秋号No.79 発行



5. 聖書支援報告

1) 海外聖書支援

聖書協会世界連盟を通じ、総額20,374,519円の支援を行いました。詳しくは、P6-7「プロジェクト支援国訪問」「海外聖書支援」をご覧ください。

2) 手話訳聖書製作支援

手話訳聖書の翻訳・製作を行っている「一般社団法人 日本ろう福音協会」へ2,341,844円の助成を行いました。詳しくは、P7.「手話訳聖書製作支援」をご覧ください。

3) 点字聖書製作

2023年度は点字聖書製作のために1,281,151円のご献金をいただき、合計で156冊の点字聖書を作ることができました。

2023年度 点字聖書 製作数

訳	冊数
聖書協会共同訳	85
新共同訳	36
口語訳	35
計	156

点字聖書製作費 251,062円

4) その他支援

- ◎一般社団法人 クリスマンセンター 神戸バイブル・ハウスに50,830円を助成いたしました。
- ◎国内の教会・団体に244冊、338,340円の聖書贈呈を行いました。

※募金報告の詳細は巻末の献金者芳名1・2ページにも記載しています。

視聴覚部

Audio Visual

AVACOという名前で親しまれている視聴覚部は、キリスト教幼児教育を基盤とした教材製作と頒布、講習会開催などを行っています。

1. 教材製作と頒布

1) 聖句カード

◎2023年度聖句カード

450,000部製作 (45種×各10,000部)

※2023年度で65年目を数える聖句カードは、子どもたちが初めて出会う御言葉としての役割を担っています。

◎2023年度カード帳 10,000部製作



2023年度カード・カード帳

◎行事カード 99,000部製作 (11種×各9,000部)

◎グリーティングカードセット 3,200部製作 (3種)

◎シールブック 20,000部製作 (4種×各5,000部)

知的教材として幼児教育の現場で活用されているシールブックを、聖書に即した内容で製作しました。



シールブック「かみさまのめぐみいただきます」

2) 書籍

◎聖書お話集「神さまのおはなし畑」

—聖書解説&例話— 2,000部製作  
聖句カードと合わせて用い、御言葉のより深い理解が得られるように製作した教案誌。キリスト教幼児教育の知識を豊富に持つ、執筆者9人による共著です。



「神さまのおはなし畑」

2. 第74回キリスト教視聴覚教育講習会

キリスト教幼児教育者が集う講習会を、会場とオンラインによるハイブリッド形式で開催しました。

開催日：2023年8月3日(木)

講座：◎「わくわくするよ！紙芝居」—演じてみよう！—

講師：菊池好江氏

◎「神さまはわたしが好き！歌って感じる神さまの愛」

講師：小嶋理恵氏



開会礼拝

3. 教材の貸出

現在は販売していない紙芝居などを中心に貸出をしています。年間ご利用件数：31件

4. 他団体への協力

名刺作成協力：東京コンサーツ 6件、東京混声合唱団 4件

### バイブルハウス南青山

※通販専門



〒104-0061  
東京都中央区銀座 4-5-1  
TEL: 03-3567-1995  
FAX: 03-3567-4435  
E-mail: biblehouse@bible.or.jp  
営業時間: 平日 月～金曜日 10時～16時



オンラインショップURL  
<https://biblehouse.jp/>

店長より  
ひとこと

2023年度も教会や学校、幼稚園、保育園等の皆様に聖書や讃美歌、キリスト教グッズを通信販売専門でお届けしました。

特に当店オリジナル製作の聖書カバーや革製小物を扱い、新たな仕入れ先を開拓しつつインテリア商品なども取り揃えました。春夏やクリスマスのカタログを製作し広くご案内しました。「ラスワン」や「蔵出し」などの特集ページを設け、よりお買い物を楽しんでいただけるよう心がけ運営しました。

### キリスト教書店ハレルヤ



〒862-0971  
熊本県熊本市中央区大江4-20-23  
TEL/FAX: 096-372-3503  
E-mail: k-haleruya@bible.or.jp  
営業時間: 平日 月～土曜日 10時～18時

店長より  
ひとこと

これまでの熊本・大分・鹿児島・佐賀に加えて、2023年9月以降、北九州ブックセンターのお客様も一部担当しています。

店長以下4名のスタッフでこれらの広い地域を受け持つのは大変ですが、福音伝道のお手伝いを、使命感を持って取り組んでいます。

### 京都ヨルダン社



〒602-0854  
京都市上京区荒神口通河原町東入  
TEL: 075-211-6675  
FAX: 075-211-2834  
E-mail: ktjordan@mboxkyoto-inet.or.jp  
営業時間: 平日 月～土曜日 10時～18時



店舗URL  
<http://web.kyoto-inet.or.jp/people/ktjordan/>

店長より  
ひとこと

京都の鴨川のほとりにある老舗のキリスト教書店です。京都・滋賀の教会、保育園、幼稚園、キリスト教施設、キリスト教学校を中心に営業に伺っております。今年よりBIBLE HOUSEびぶるすの森のお客様を引き継ぎ、営業範囲が大阪・奈良・和歌山へも広がりました。関わるすべての人々に支えられながら、文書伝道に励んでいます。

## 閉店のお知らせ

— 長らくのご愛顧ありがとうございました。 —

### BIBLE HOUSE びぶるすの森



当店は2023年3月31日をもって閉店し、同年4月1日より京都ヨルダン社へと業務移行しました。これまでお支えくださった皆様、ありがとうございました。なお、これまで当店からお届けしておりました教会・園・学校等へは、京都ヨルダン社よりお届けしております。

### 北九州キリスト教ブックセンター



2004年に個人書店としてスタートし、2014年から日本聖書協会の直営店として働きを続けてまいりましたが、2023年9月30日をもって閉店となりました。これまでお支えくださった皆様、ありがとうございました。当店をご利用のお客様は、今後、キリスト教書店ハレルヤをご利用ください。

■製作及び輸入部数(2022年11月～2023年10月)

	聖書協会共同訳	新共同訳	口語訳	文語訳	輸入聖書	合計	前年同期	対前年度比
聖書	23,300	56,622	6,014	2,012	20	87,968	84,978	103.52%
旧約	0	30	0	0		30	130	23.08%
新約	4,000	131,003	1,200	0	20	136,223	114,173	119.31%
小計	27,300	187,655	7,214	2,012	40	224,181	199,281	112.49%
分冊	0	0	0	0		0	3,500	-
点字	85	36	35	0		156	140	111.43%
録音	0	0	0	0		0	0	-
選集*	5,560	6,000	0	0		11,560	34,125	33.88%
その他**	3,000	5,000	0	0	340	8,340	1,800	463.33%
小計	8,645	11,036	35	0	340	19,716	39,565	49.83%
合計	35,945	198,691	7,249	2,012	380	243,897	238,846	102.11%

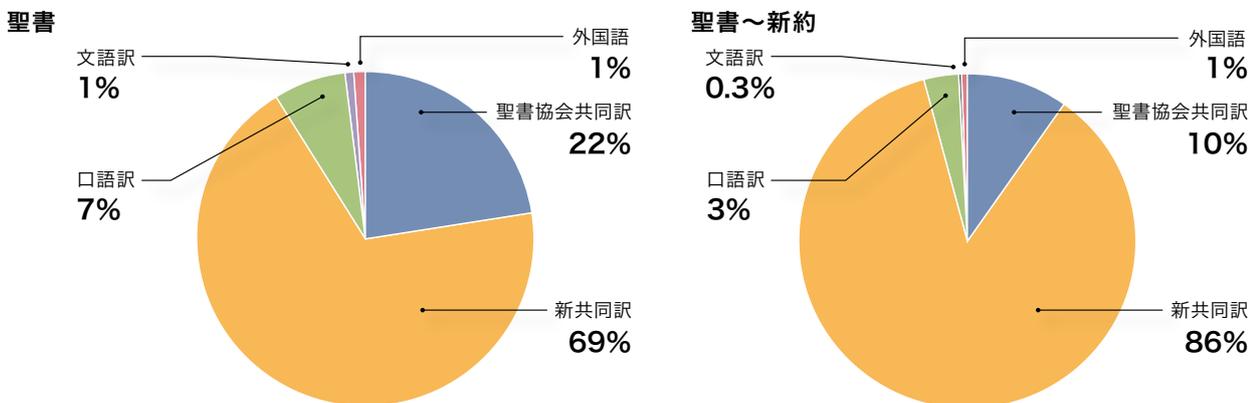
\*含マンガ聖書、聖書絵本シリーズ、黙想シリーズ

\*\*含さいしょのクリスマスのおはなし(3,000部)、こひつじのクリスマス(3,000部)、聖書ガイド(2,000部)

■翻訳・言語別頒布表(2022年11月～2023年10月)

翻訳・言語	聖書	旧約	新約	分冊	点字	録音	選集	その他	合計
聖書協会共同訳	18,355	0	4,130	0	429	579	110,630	2,215	136,338
新共同訳	55,918	140	139,128	1,126	289	31	191,664	5,864	394,160
口語訳	5,822	0	1,277	0	71	0	0	0	7,170
文語訳	525	0	204	5	0	0	0	0	734
小計	80,620	140	144,739	1,131	789	610	302,294	8,079	538,402
外国語	858	50	121	0	0	0	0	6	1,035
合計	81,478	190	144,860	1,131	789	610	302,294	8,085	539,437

■翻訳・言語別頒布比較



■世界の聖書頒布状況

※旧新約合本

	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
アフリカ	7,000,000	7,000,000	5,900,000	7,900,000	8,800,000
アメリカ	18,300,000	19,000,000	12,800,000	14,300,000	14,700,000
アジア太平洋	10,300,000	10,800,000	7,010,000	8,300,000	8,720,000
ヨーロッパ	2,900,000	3,400,000	5,100,000	2,000,000	3,300,000
総計	38,500,000	40,200,000	30,810,000	32,600,000	35,520,000
日本聖書協会	102,487	104,377	85,201	87,926	81,478

出典: UBS Global Distribution Summary

# 日本聖書協会 役員・事務局

2024年1月11日現在

## 理事会（総勢11名）

理事長	石田 学	
副理事長	菊地 功	
書記	風間 義信	
書記	小海 光	
	金 君植	吉田 眞
	広田 勝一	畑野 順一
	真壁 巖	三好 明
	立野 泰博	

## 評議員会（総勢11名）

ジャンセン ウェイン	滝田 浩之
渡邊 佳哉	安倍 愛子
藤本 四郎	天野 弘昌
木村 一充	加藤 望
本田 愛子	川口 薫
中島 啓一	

## 監事（総勢2名）

大野 克美	奥山 盾夫
-------	-------

## 事務局（総勢33名）

総主事	具志堅 聖
総主事秘書	廣井 久仁子

### 総務部

主事	岩本 潤一
	次長 中野 誠
庶務・建物係	主事補 池田 克久
	松山 和男
会計係	主任 岡田 幸男
	松山 麻三子
アバコ建物係	主任 菊池 義弘

### 出版部

主事補	柳澤 眞
製作係	黒澤 多佳子
	永野 新弥
	桑島 大志

### 編集部

主任	飯島 克彦
主任	海保 千暁
	山本 真里江

### 頒布部

主事補	渡辺 愛雄
営業係	工藤 樹
事務管理	主任 齋藤 知恵
	主任 長尾 眞
配送センター	熊本 智春
	安川 尋美
	川崎 歩
直営書店担当	主任 加藤 久絵
	葛生 真帆
デザイン担当	春木 英司

### 直営書店（管理：頒布部）

パイブルハウス 南青山	店長・主任	加藤 久絵
キリスト教書店 ハレルヤ	店長	嶋津 秀成*
京都ヨルダン社	店長	田中 宗一*

### 広報部

主任	加藤 太郎
主任	高橋 章子
主任	ベランド エミ

### 募金部

主事	中村 真之介
主事補	森脇 百合

### 視聴覚部

主任	吉崎 礼子
主任	野中 陽子

(※) 契約職員

Craftsmanship  
匠の技、光る。

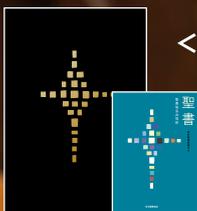
日本語による最初の講壇用聖書が文語訳で登場してから128年、「聖書協会共同訳」の講壇用聖書が発刊されました。  
ヨーロッパの伝統が今も生きるオランダの工房（フオプマ・ヴィーエル製本所…バツハが使用した「カロフ聖書」のファクシミリ版製作に携わる）の職人により、一冊一冊丁寧に製作されました。  
教会、教育機関、ブライダル、職場、ご家庭などそれぞれ  
の場で、キリスト教の伝統と信仰を大切に育み、次世代へ  
と継承するために、聖書協会共同訳講壇用聖書が  
広く用いられることを、心から願っております。

仕様：

総革装 A4判  
金箔押し書名／ロゴ  
小口は三方金  
専用化粧箱入り  
見返し／化粧箱内部には  
工房オリジナルマーブリング  
ペーパー使用

- 講壇用聖書 SI98
- 講壇用聖書(旧約聖書続編付き) SI98DC

<サイズ比較>



SI53 中型  
(B6判)



The  
Pulpit  
BIBLE

聖書協会共同訳

聖書

講壇用聖書  
好評頒布中

日本キリスト教団出版局との共同企画で  
『聖書 聖書協会共同訳 & 交読詩編』  
特典付きフェアを実施中です。  
《キリスト教専門書店限定/2024年5月31日まで》  
詳しくはこちら



リーフレットのご請求は  
キリスト教専門書店または  
日本聖書協会まで

日本聖書協会

distri2@bible.or.jp



Apr.2024 Vol.124

発行 ● 一般財団法人 日本聖書協会

〒104-0061 東京都中央区銀座四丁目5番1号 聖書館ビル

電話 03-3567-1990

振替 00160-2-18410

一般財団法人 日本聖書協会ホームページ

<https://www.bible.or.jp/>



デザイン ● コアプランニング株式会社

印刷 ● 株式会社 高速オフセット